FUJIFILM
Value from Innovation

SONOSITE ST

クィックリファレンスガイド

システムを起動させる
装置背面の電源ボタンを押します。

検査を開始する
新規患者
1. スタートアップ画面またはタッチスクリーン上の+ New Patient(+ 新規患者)でEnter Patient Information (入力患者情報)をタップします。
2. 患者情報を入力します。
3. Scan をタップして画像表示を開始します。

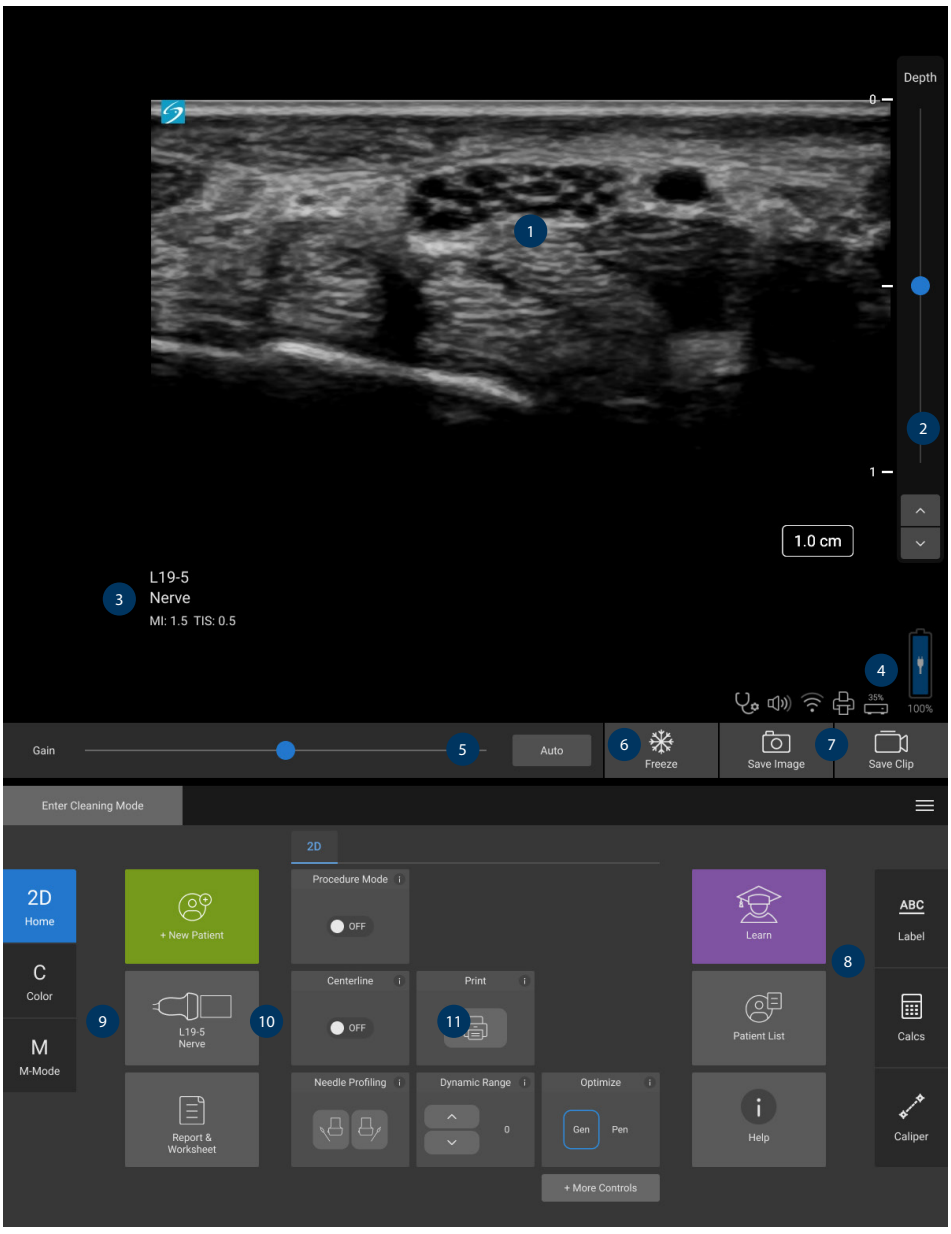
患者検査中に保存したデータはすべて当該患者にリンクされます。

検査種類
1. プローブ・検査ボタンを選択します。
2. プローブおよび検査種類を選択します。
3. 検査種類をダブルタップするか、または Scan をタップして画像表示を開始します。

スキャン
- スキャンモードの初期設定はBモードです。初期設定に戻るには、2Dをタップします。
- M モードでスキャンするには、Mをタップします。
- カラードプラモードでスキャンするには、Cをタップします。

Mモード
1. タッチスクリーン上で、2Dモード画像上のMカーソルの位置を調整します。
2. M モードカーソルを表示した2D 画像とM モードトレース画像の両方を表示するには、Mを再度タップします。
3. 2D 画像またはM モードトレース画像をタップして、制御を切り替えます。

カラーモード
1. Color Type 制御を使用して、カラードプラの速度表示(CVD) とパワー 表示(CPD)、もしくは速度表示(CVD) と 分散表示 (Var) を交互に切り替えます。どちらの切り替えになるかは検査種類によって異なります。この制御ボタンを表示するのに、+ More Controls を押す必要があるときがあります。
2. タッチスクリーン上でカラーROI(ボックス)を指でドラッグしてカラーROIの位置を調整します。
3. 角にある円をタップしドラッグしてカラーROI(ボックス)の大きさを調整します。



各部名称:

1. クリニカルモニタおよびタッチスクリーン
2. 深度制御ボタン
3. 検査種類
4. バッテリ残量および接続
5. ゲインまたはシネ制御ボタン
6. フリーズ
7. 保存ボタン
8. ラベル、計算、キャリパー
9. モード
10. 患者、プローブ、および検査選択、レポート、およびワークシート
11. その他の制御ボタン

クィックリファレンスガイド

ゲイン
以下のいずれかの操作を行いゲインを調整します。
- タッチスクリーン上のスライダーを調整します。
- Autoを押してゲインを自動調整します。

深度
- タッチスクリーンの右側にある深度調整（上下）ボタンを使用します。

フリーズ、フリーズ解除、シネの使用
1. タップ。アイコンの左にシネレビューの制御ボタンが表示されます。
2. タッチスクリーン上で指を右または左水平方向にドラッグして、シネフレームを前後に送ります。フレームを1枚ずつ送るには、方向矢印をタップします。
3. フリーズを解除するには、 を再度タップします。

拡大
ライブ画像の拡大
1. タッチスクリーン上のズーム Zoomをタップします。
2. タッチスクリーン上でズームROI（ボックス）をドラッグして 移動します。
3. 角にある円をタップしドラッグしてズームROI（ボックス）の大きさを調整します。
4. Zoomを再度タップして拡大します。

フリーズ画像の拡大
1. タップ。
2. 制御ボタンのアップまたはダウンをタップして拡大率を調整します。
3. タッチスクリーン上で画像をパンします。

計測・計算
計測
1. ライブ画面またはフリーズ画面で Caliper / をタップします。
2. キャリパーの端を使って位置を調整するか、または異なる計測項目を選択します。

計算
1. ライブ画面またはフリーズ画面で Calcs / をタップし解析パッケージを表示します。
2. タッチスクリーン上で計測項目を表示させ選択します。
3. タッチスクリーン上でキャリパーを移動します。

ラベル
1. ABC ボタンをタップしてラベル作成ページを表示します。
2. テキスト (Text)、ピクト(Picto)、または矢印 (Arrow) をタップして、画像にテキスト、ボディマーク、または矢印を表示します。
3. タッチスクリーン上でラベルを移動します。

保存およびレビュー
- をタップして画像、現在の計測値、ラベル、および計算結果を保存します。計算結果ならびに関連する計測値は患者レポートにも保存されます。
- をタップして動画を保存します。
- レビュー画面を表示する場合は、サムネイル画像をタップします。他の患者検査をレビューする場合は、患者リスト (Patient List)をタップします。(本選択オプションは、タッチスクリーン上、患者フォームまたはレポートフォームの下、もしくはメニューから選択できます。)

終了およびエクスポート
1. END STUDY をタップして、患者検査を終了します。終了前の患者検査はエクスポートできません。
2. USBメモリを本体またはスタンドのUSBポートへ挿入します。
3. Patient Listをタップします。エクスポートする患者検査を1件または複数選択します。
4. Send toをタップし、次にUSBをタップします。
5. リストから使用するUSBメモリを選択し、患者情報の取り扱いを選択します。
6. Export をタップします。

ヘルプファイルおよび学習機能
- をタップして、本装置に搭載のHELPを開きます。
- Learn 機能を使用してトレーニングおよび手技ビデオを閲覧します。

P31267-02

FUJIFILM Value from Innovation　SONOSITE

Any patient. Anywhere. Anytime.

外国指定高度管理医療機器製造等事業者
FUJIFILM SonoSite, Inc.
富士フイルムソノサイトインク（米国）

選任製造販売業者
富士フイルムメディカル株式会社

一般的名称　汎用超音波画像診断装置（40761000）
医療機器のクラス：管理医療機器　　特定保守管理医療機器
認証番号：305AABZI00052000
販売名：Sonosite ST シリーズ

SONOSITE、SONOSITEロゴ、および「Any patient. Anywhere.」は複数の法域において FUJIFILM Sonosite, Inc.の商標および登録商標です。FUJIFILM および FUJIFILM VALUE FROM INNOVATION は複数の法域においてFUJIFILM Corporation の登録商標です。

Copyright © 2025 FUJIFILM Sonosite, Inc. All rights reserved. . . . . .

07/2025